

令和7年度第2回スポーツ推進審議会会議録（要旨）

- 1 日 時 令和7年11月7日（金） 午後7時～午後8時
- 2 開催場所 防災センター3階302会議室
- 3 出席委員 富永会長、島本副会長、笠井委員、岐津委員、小松委員、佐竹委員、須貝委員、鈴木委員、松葉委員、矢野委員
事務局 金築社会教育課長、荻野社会教育係長、荒木主事
- 4 議 題
 - (1) 狛江市スポーツ推進計画の計画期間延伸についての答申案について
 - (2) （仮称）西和泉スポーツ施設整備について
 - (3) その他
- 5 提出資料
 - 資料1 答申案（案）
 - 資料2 （仮称）西和泉スポーツ施設整備について
 - 資料3 令和7年度第1回狛江市スポーツ推進審議会議事録（要点筆記）

6 会議の結果

議題（1） 狛江市スポーツ推進計画の計画期間延伸についての答申案について
【事務局より資料1に基づき説明】

会長 事務局から説明のあったとおり、答申案について、審議をお願いします。

委員 現計画の目標値であるスポーツ実施率70%に届かなかったため、計画を延伸し、同目標に挑戦するのもよいのではないかな。

委員 70%の目標を目指すにあたり、実施率の低い年齢層などは分かっているのか。

委員 スポーツ庁が毎年実施率調査を行っており、20代、30代、40代の働き盛り世代は低くなっているため、狛江市も類似していると考えられる。

委員 東京都スポーツ推進総合計画は今後、改定していくものなのか。改定していく場合の時期はいつになるのか。

また、今後5年間計画を延伸するということであるが、その間西和泉体育施設が使えない状況であると考えれば、同様の計画で70%を目指すのは難しいのではないかな。

事務局 東京都スポーツ推進総合計画については令和7年3月に策定しており、令和12年度まで計画期間があるため、基本的には期間後の改定ではないかな。

事務局 総合体育館が休館していることもあり、市民のスポーツの実施率は測定時より下がっていると考えている。来年度の再稼働時、計画に記載がない部分でも、よりスポーツ実施率が上がっていくように、工夫をしていかなければならない。

今回の議題である西和泉スポーツ施設整備の活用方法をスポーツ推進計画と整合性を持たせるため、計画期間の延伸を提案しているが、工事の進捗状況に合わせて、改定作業を早く行うことも考えられる。

委員 総合体育館が来年度再稼働するタイミングでより多くの人に利用しやすくする工夫は必要である。

東京都スポーツ推進総合計画について計画の変更や延伸をしたわけではなく、通常通り計画を進めているのであれば、狛江市が計画期間を延伸する理由にはならないのではないかな。単純に西和泉スポーツ施設整備の状況を踏まえて延伸するというだけでよいのではないかな。

委員 都や国の計画が延伸の理由ではないというところは確かにその通りであるが、5年間延伸をする中で、都や国の計画を踏まえた現行計画の運用としていくというような意味になるかと思う。

また、内容とは別に標記の部分でいくつか修正や調整が必要である。答申案冒頭「付け」が抜けているところや「年度」と「年」が混在している点などもあるため、この内容で確定するのか、方針のみ決定し、細かい調整は事務局と会長で行うなど事務局の意見を伺いたい。

事務局 皆様が方針としてはこのままでよいということであれば、細かい部分を会長と調整し決定したい。

委員 都は西暦、狛江市は和暦表記となっている点、「延伸期間の見直しを図る」というところは、「計画の延伸」に変更なども修正が必要。

事務局 一度持ち帰り文言整理を行う。

委員 スポーツ実施率70%のカウントはどのようにやっているのか。能動的に行う分しか含まれていないかな。

委員 自分が動く以外にも、子どものスポーツ活動について行って応援するなどの「支えるスポーツ」も数値に含めてもいいのではないかな。

事務局 スポーツ実施率のカウントは週1回以上何らかの運動やスポーツをしている市民の割合をアンケートにより調査している。ここには子どもの応援などは含まれていない。今後行う市民アンケートには「みるスポーツ」などの質問項目を追加することは可能。

委員 現行計画を作成した際にアンケートの質問項目も検討し、「みるスポーツ」も含んだものとした記憶がある。その時の資料がないと委員にアンケートの中身がわからないのではないかな。

委員 令和7年度狛江市前期基本計画の指標等に係る市民アンケート調査報告書によると令和7年4月に行ったアンケート調査で67.4%とあり、内容としては「ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。」という問いになっているため、「みるスポーツ」や「支えるスポーツ」は含まれていない。

委員 スポーツは健康寿命に大きく影響している。100 歳までバスケットボールをやっている人がおり、体力の維持はどのようにしているかを聞いたところ、日常生活の中にトレーニングを入れるということであった。具体的には「階段を二段飛ばしで上がる」などのことだが、日常の小さな意識で 100 歳までバスケットボールを続けることができる。逆に、全くスポーツを実施しない人はみるみる体力が減少し、動けなくなってしまうため、多くの人がスポーツに触れる機会を増やし、生きがいを作ってあげることが重要だと思う。

会長 他に意見がないようなので、意見のあった部分を事務局と訂正して、答申としてまとめてもよいか。

→異議なし

議題（２） （仮称）西和泉スポーツ施設整備について
【事務局より資料２に基づき説明】

会長 事務局から説明のあったとおり、意見や質問があればお願いします。

→質疑なし

議題（３） その他

事務局 前回の会議録を資料３として配布しており、内容に修正などがある場合は１週間を目途に連絡をして欲しい。

今年度はこれで最後になるため次回は改めて連絡する。

会長 以上を持って本日の会議は閉会とする。